

～家計調査から見える 那覇市の食卓～ 《第2弾》

総務省統計局より、家計調査の1世帯当たり品目別年間支出額及び購入数量(二人以上の世帯)のデータから、どのような品目でどの程度の地域差があるのかを明らかにするため、2013～2015年平均の品目別ランキングが発表されました。

第1弾では穀類、魚介類、肉類の品目について、ユニークな那覇市の食卓情景を覗いてみましたが、第2弾では、生鮮野菜、飲料、外食などについて覗いてみましょう。(支出金額又は購入数量で比較しました。)

生鮮野菜

品目、品名	全国	那覇市	順位
にんじん	2,432円	3,778円	1
	8,847g	11,366g	1
他の野菜のその他(ゴーヤー)	3,415円	6,105円	1
	5,624g	12,115g	1



沖縄料理の定番、チャンプルーに使われる食材がやはり第1位。

ゴーヤーチャンプルー、豆腐チャンプルーが日替わりで食卓に並ぶのでしょうか。

にんじんが1位なのは意外な気もしますが、チャンプルーや煮付けなどにもよく使われていますね。そして、「にんじんしりしり」は手軽で、子供にも人気の大ヒットメニューです。

大豆加工品

豆腐	5,602円	7,550円	1
----	--------	---------------	----------

飲料

品目、品名	全国	那覇市	順位
ミネラルウォーター	2,984円	5,321円	1
ココア・ココア飲料	382円	558円	1
茶飲料(さんびん茶)	6,059円	7,933円	4
炭酸飲料	4,757円	5,691円	5



今年の夏は、また一段と暑さが堪りませんが、そんな時はやはり冷たい飲み物ですね。

ミネラルウォーターやさんびん茶、炭酸飲料が全国と比べてたくさん消費されています。

意外な飲み物が、ココア飲料です。こどもの大好きな”あの麦芽飲料”を購入しているのでしょうか。また、ココアに含まれるカカオ・ポリフェノールには、疲労回復に効果があるとのことなので、暑い夏には最適かもしれませんね。

外食を見てみると、アメリカ型食生活の定番のハンバーガーがやはり全国1位。今夜は、子供にねだられて、親子でハンバーガー店で夕食ですね。

食用油が全国1位なのは、やはり天ぷらやサターアングギーなどの揚げ物を家庭で作って、おやつなどの間食でも食べるせいではないでしょうか。

粉ミルクが第1位なのは、やはり赤ちゃんが多いからでしょうか。パパとママが、赤ちゃんにミルクをあげながら食事をするほほえましい食卓が目に見えます。

外食

品目、品名	全国	那覇市	順位
ハンバーガー	3,711円	5,402円	1



油脂・調味料

食用油	3,649円	5,006円	1
-----	--------	---------------	----------



乳卵類

粉ミルク	614円	1,691円	1
------	------	---------------	----------



家計調査の結果から、那覇市の食卓情景を2回にわたって覗いてきましたが結果はいかがだったでしょうか。一部だけの品目について見てみましたが、意外なものから、当然なものまでおもしろい食卓情景だったのではないのでしょうか。

ほかの品目などをお知りになりたい場合は、下記のサイトにアクセスしてください。

また、「家計ミニトピックス」(総務省統計局) (<http://www.stat.go.jp/data/kakei/tsushin/index.htm>) には、全国結果にみる品目毎の最新トピックスがありますので参考に活用してください。